

パンタナール通信

南北米福地開発協会

会報

2012年3月1日

102号

環境モデル地区を目指す、
レダの地を多くの方が関
心を持って訪れて来ます。
訪れるゲストは皆、感激
して下さいます。日本か
らのゲストも歓迎です。



海軍司令官一行来園

2月8日、パラグアイの北の守りバイアネグラ海軍基地から、コマンダンテ一行四名が陸路来園しました。右から補佐官、ゴメス新司令官、前司令官夫妻、飯野夫妻
突然の訪問でしたが、司令官が交代したので挨拶に来たとのことでした。
佐野氏の通訳で友好的歓談の後、レダのビデオも紹介、レダプロジェクトの全体を理解して貰いました、司令官からは、「25馬力でいいからボートを寄贈して欲しい」と熱望されました。



レダの自然を満喫したいとバカ
ンスに来た2人のドイツ系パ
ラグアイ人
(レンペル氏とハンス氏)

フェラデルフェア在住のメノナイトのレンペル氏が自家用セスナ機で友人とバカンスにやって
来ました。ドイツ系の人だけに背が大きいです。(写真右、真ん中の人)
彼は実業家で、郊外に滑走路付きの自宅とセスナ機を持ち、フェラデルフェアからレダへの
チャーター機を依頼する時は、何時も対応してくれます。
今回は友人のハンス氏と是非レダで釣りをしたいと飛んで来ました(1/28~30日滞在)



第二豚ランド開拓開始

「豚が増えてえさ場が足りない、放し飼いの為、建物近くまで豚が来て糞をするので、ゲストの為に、もっと奥地が良い、」ということで、1/15現在、291頭ですが、500頭可能の第二豚ランドの建設に向けて、開拓が始まりました。

300頭超える！

12月1日～2月2日迄に116匹の子豚が生まれ、この間数十匹が既に食料になっていますが、それでも300頭目前だった豚が、遂に304頭になりました。500頭体制に向けて第二の豚ランドの建設が進んでいます（雨天で工事順延している）が、500頭は年内にも達成する勢いです。中田、大山組も嬉しい悲鳴をあげています。

予定地の両サイドが大きな支流で、水と草原が広がる。天然の餌は充分だ。



第二豚ランド建設再開

雨で中断していた第二豚ランドの整地がほぼ終わり、豚達の小屋造りが始まりました。中田、大山組で炎天下小屋の柱立てがされています。



水位変化が激しいパンタナール

昨年九月の洪水の時は赤いレンガの上部まで水が来ていました。この下がり方は一九六〇年代以来の事だそうです。川水が浅すぎるため、大型タンカーや、バージ船が航行危険となり、物資の輸送に支障が起こり、パラグアイ国の経済にも大きく影響しているとの報道があります。



<川水位の下がり50年ぶり>

昨年は川の水位が例年より上がり、洪水の現象が見られましたが、一転今年の水位の下がり方は、例年の11月中旬過ぎても止まらず、遂に1月7日の最低時には、高低差5.25mに達しました。グッド号は土手下（写真右）になり、アキダバンも甲板に水平に乗り降りできる状況（写真左）でした。



2月になり、雨季らしく頻繁に雨が降るようになり、水辺の野の黄色い花がそこかしこで群生しています。



防虫ネットをかぶり、のこぎり、剪定ハサミと植樹マップを持って、木の剪定と調査をする飯野氏

植樹木々の調査開始

洪水被害で植樹した木が多く枯れたり、倒れたりしたため、改めて全ての木々の現状調査が一月二十六日、開始されました。

剪定やつる草取り等、木々の世話をしながらですので、期間は二週間の予定です。

☆写真左…事務局前(第二旧館)の庭園の木々も水に数カ月浸かり、ほとんど枯死しました。

水害、突風の被害を受けて、第一植樹園から、調査が始められましたが、難航しています。月末からしばしば雨が降っていることと、蒸して暑い日々、蚊、蜂、蛇、藪やつる草との戦いは、防備をすればする程、全身汗びつしよりです。

列や行が交錯している処もあり、マップ上と現実の木の確認の為、雨水でぬかった園内を何度も行ったり来たりします。

二月九日現在で、やっと第二期迄終了しました。

チバトやラパー
チョは水に弱く、マンゴーは意外と水に強いことがわかりました。

調査は一人で取り組んで

いる為、予定より大幅に時間がかかり

うです。記念植樹で植え、

枯れた木は植

え替えること

になります。

(レダでの
植樹活動担当
飯野報告)



南北米福地開発協会 会員の募集中

地球家族として 自然を守りましょう

南米、パラグアイ、パンタナール地域へのエコツアーならびに植林活動を通じて生態系の維持と強化を促進し、その地域をモデルとし、世界に環境保護の大切さを訴えています。

会費は月五〇〇円、毎月、パンタナール通信を送ります。また、各種のセミナー、エコツアー等の案内をいたします。

南北米福地開発協会 事務局

〒二一三〇〇〇一

神奈川県川崎市高津区

溝口三十一番十五

岩崎ビル四F

電話 〇四四一八二九一二八二二

Fax 八二九一二八二〇

会費納入 郵便口座

一〇一八 〇一七七六八〇四七一

代表 柴沼邦彦

E-MAIL office@asd-nsa.jp

ホームページ

<http://www.asd-nsa.jp>